

株式会社 松屋 2017年7月上報告

1. 店舗別 売上高概況 (単位:%)

	売上高	入店客数
① 銀座本店	6.5	-1.2
② 銀座店	7.1	-1.1
③ 浅草店	-1.3	-1.2

- ① 銀座本店 : 「銀座本店」の数値は「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ② 銀座店 : 「銀座店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ③ 浅草店 : 「浅草店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。

2. 売上高対前年増減率推移

(単位:%)

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
銀座本店	-17.5	-13.1	-10.2	-5.2	-4.2	-0.8	-3.6	0.9	4.0	-2.3	-0.6	6.5
松屋銀座	-18.5	-13.5	-10.5	-5.7	-4.2	-0.6	-3.3	1.4	3.0	-2.4	-0.9	7.1
松屋浅草	-4.4	-7.3	-5.2	0.4	-4.2	-3.1	-8.4	-5.0	16.5	-0.4	2.5	-1.3

3. 店舗別商況

銀座店	銀座店は、真夏日が続いた事が功奏し、婦人服においてブラウスなどの盛夏物商材が売上を牽引する等、クリアランスセールは概ね好調に推移いたしました。また、ラグジュアリーブランドの新商品受注による売上拡大や、屋上「美しくなるビアガーデン」の活況に加え、全館プロモーション「Feel Hawaii in Ginza」の開催、文化催事「西尾維新大辞展」等の話題性あるコンテンツも売上の伸長に加勢いたしました。一方、免税売上高は化粧品・時計などが2桁以上売上を伸ばした等、国内外のお客様の買上げにより店全体で売上高は前年を上回りました。
浅草店	浅草店は、食品部門で主に惣菜・寿司弁当・和菓子、婦人部門においては雑貨が好調でしたが、月の売上の核となる隅田川花火大会での雨天影響等もあり、売上高は僅かに前年を下回りました。

4. 商品別売上高対前年増減率

(単位:%)

	銀座本店	松屋銀座
紳士服・洋品	13.2	13.2
婦人服・洋品	-1.5	-1.8
子供服・洋品	-9.0	-9.0
呉服寝具他	-3.4	-3.5
衣料品計	0.6	0.4
身廻り品	10.1	10.3
雑貨	15.8	16.4
家具	1.0	0.9
家電	17.6	16.4
家庭用品	-0.1	-0.2
家庭用品計	1.2	1.0
食料品	-1.4	-1.3
食堂・喫茶	28.0	28.0
サービス、その他	55.8	60.4
合計	6.5	7.1

商品別概況(銀座店)

- *部門においては、本年のクリアランスセール初日が6月最終日からスタートしたことにより、一部に7月の売上高に減少がありましたが、月全体の入店客数も含めクリアランスセールは概ね好調に推移しました。
- *婦人服は、高価格帯の婦人服ゾーンの動向が引き続き堅調でした。
- *雑貨は、化粧品・時計において売上高が2桁以上伸び、店全体の売上高向上に寄与しました。
- *クリアランスセールで入店客数が増加する月に企画を充てた各種プロモーションや「西尾維新大辞展」等の話題性あるコンテンツが、売上に貢献しました。

(特記事項)

- *特にございません。

お問い合わせ先 株式会社 松屋 総務部コーポレートコミュニケーション課
 TEL(03)3248-8311 / FAX(03)5550-9639